

AI人物検知で接触事故を未然に防ぐ

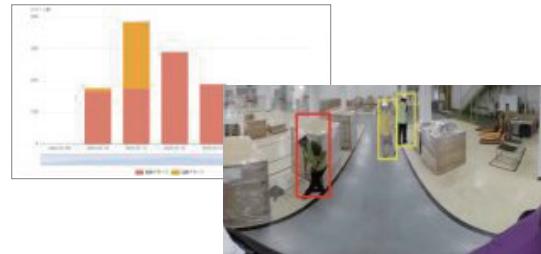
フォクレコ Connect

フォークリフトに後付けできるセーフティカメラシステム



アラート情報を確認

- リフト毎のアラート回数
- アラート発生時間帯
- アラート発生時の映像



フォークリフト	
労働災害発生数	1,989件
死亡者数	22名

フォークリフトによる労働災害の発生数はここ数年減ることなく、事故発生数に対して死亡事故の割合が多くなっています!

厚生労省2023年労働災害統計より

フォクレコは、AI人物検知・セーフティアラート・映像記録の3つの機能が揃った、オールインワンのシステム
離れた本部からでもヒヤリハット情報収集ができ、危険シーンを映像でふりかえることが可能です。

フォクレコConnectで実現できること

接触事故リスク低減

フォクレコConnectは、高精度AIカメラでフォークリフト後方の死角をカバーし、接近する人物を検出・警告することで現場の安全性向上を実現します。

映像でふりかえり

フォクレコConnectは、現場にいなくても、ヒヤリハット発生時の状況を本部から一元管理でき、ヒヤリハットの発生傾向やもっとも危険なシーン(映像)から効果的な安全対策を効率的に立案できます。

高精度AI人物検知

高精度AIカメラで人物の接近を検出し、人物検知映像とアラート音、回転灯(オプション)で運転手と周囲にいる方へ警告します。検知タグなどの所持は不要。映像から人物のみを検出し、現場にいる方全員の命を守ります。

現場のヒヤリハットを本部で確認

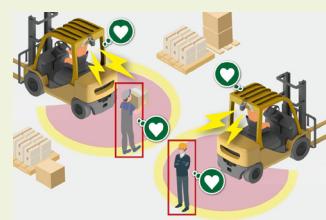
フォークリフト毎のアラート発生情報を集約し、ネットワーク経由で本部や離れた場所から確認ができます。アラート回数や発生時間帯などをまとめて確認できるほか、危険シーンへのアクセスも容易にできるため、効果的なヒヤリハット分析・安全対策が可能です。

所有フォークリフトに後付け可能

既に所有しているフォークリフトにも、専用テープまたは強力マグネット(オプション)でカメラを簡単に取り付けることができるため、安全対策として即導入いただけます。

フォクレコConnect 導入効果

つぎのような現場で導入が進んでおり、特に大きな原材料が関わる箇所では導入効果が高い



- 工場の製造ライン段ボール・パルプ・製紙工場での原材料入出庫時
- 材料 / 完成品の入出庫エリアガラス製品・アルミ建材など
大型設備の完成品出庫時
- 倉庫自動車や産業機器の部品 / 完成品出庫時

導入前の課題

- ✗ 安全ルールの教育や注意喚起の掲示だけでは現場の危険行動がなかなか減らない
- ✗ フォークリフト起因のヒヤリハット事例が多いが、正確な振り返りができず
再発防止対策が不十分

導入後の効果

- 接触事故の抑制に繋がる
ヒヤリハットを記録映像で振り返ることができるため、作業員への指導がしやすい
- アラート発生時の情報・映像から危険の発生傾向の特徴が把握でき、
より具体的な安全対策を実施できる

フォクレコ Connect (SX-DB110) 価格

エンドユーザー価格（ハードウェア+安全管理サービス 12 カ月分含む）

Wi-Fi プラン
合計198,000円 (年間ご利用総額)
2年目以降 1,500円／月

LTE プラン
合計234,000円* (年間ご利用総額)
2年目以降 3,000円／月



※表示価格はすべて税抜価格です
※2年目以降は、プランに応じた安全管理サービス費用が発生します
※別途、設置用オプションマウント、設置費用がかかる場合があります

※MVNO(仮装移動体通信事業者)のSIMを使う本サービスは、電気通信事業法第26条第1項第1号に該当し、代理店による本サービスの提供(再販)においては、電気通信事業法にて規定されている媒介等業務受託者の届出制度に基づき、その業務を行う前に総務大臣へ届出を行って頂く必要があります。お手続きについて不明点がございましたら、当社までお問合せください。

システム概要



販売店情報

